



玉名市地域子育て支援センター

森のひろば

5月

ログさんち便り

2022 おおくらの森保育園

第167号

植物を潤し、芽を出させる恵みの雨の季節を「穀雨」といいます。一雨ごとに草木が新緑を芽吹き、見た目にもみずみずしさにあふれるころ。おおくらの森も生えそろうた新しい緑が私たちを優しく包んでくれます。心地よい空気を感じながら、親子でのびのびとりフレッシュしませんか。

ログさんちの様子



【発行元】森のひろば ログさんち 玉名市大倉 1503-1 Tel/Fax 0968-74-6931

*開所時間 9:30 ~ 14:30 *子育て相談電話 9:30 ~ 16:00

「ログさんち」のホームページに、「ログさんち便り」や楽しい遊びの様子を載せていますのでご覧ください。

ログさんち

検索



5月の計画

日	月	火	水	木	金	土
1	2 自由遊び	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 お花に水をかけましょう	7
8	9 シール遊び	10 身体測定 ①10時～ ②11時～ ③13時～	11 (別記) 「たまたまこ」 読み聞かせ会	12 自由遊び	13 砂場遊び	14
15	16 ぬりえ遊び	17 (別記) 自然くらぶ	18 自由遊び	19 (別記) ひなた plus コンサート	20 要予約 (別記) エンジョイ☆ イングリッシュ	21
22	23 自由遊び	24 要予約 (別記) 誕生会	25 要予約 (別記) 親子体操教室	26 折り紙遊び	27 自由遊び	28
29	30 砂場遊び	31 森のクラフト 講座		講座の予約は、随時受け付けています（電話も可）。		

「たまたまこ」読み聞かせ会

絵本が大好きなお母さんたちが、手遊び・手袋シアター・季節の絵本・ママ向け絵本などを読み聞かせさせていただきます。

●日時：5月11日（水）10：30～



ひなたplus ミニコンサート

「主婦ときどき音楽家」としてピアノ・フルート・クラリネットなどで音楽活動をされているサークル「ひなた plus」さんのミニコンサートです。晴天時は森のステージ、雨天時はログさんちで行います。

●日時：5月19日（木）10：30～



要予約 5月生まれの誕生会

5月生まれの誕生会です。大きなケーキの前で写真を撮り、フラワーボックスを作って飾りましょう。楽しい音楽のプレゼントもあります。

●日時：5月24日（火）10：30～

（写真を撮りますので

早めに来てください）



自然くらぶ

新緑のまぶしいおおくらの森でフィールドゲームを楽しんだり、農園で野菜の種まき・収穫などを体験します。

●日時：5月17日（火）10：30～ ●雨天中止

●服装：帽子・水筒・長靴・汚れても良い服装

要予約 エンジョイ☆イングリッシュ

ベンジャミン先生の楽しい英語の時間です。数字や動物などの簡単な英単語を発音したり、読み聞かせを聞いたりします。

●日時：5月20日（金）

①10：20～10：45

②11：00～11：25



要予約 親子体操教室

石橋先生と親子で体操やマット運動、ボール遊び、てつぼうなどを楽しみます。親子ともに動きやすい服装でご参加ください。

●日時：5月25（水）10：30～

★6月の行事予定 ・2日（木）：ピギナズデー ・7日（火）：フラワーアレンジメント講座 ・8日（水）：親子体操教室 ・10日（金）：身体測定 ・14日（火）：プレパパプレママ学級 ・15日（水）：こころピアへ行こう ・16日（木）：父の日のプレゼント作り ・17日（金）：エンジョイ☆イングリッシュ ・21日（火）：誕生会 ・23日（木）：自然くらぶ ・28日（火）：親子体操教室



3密を避けるため、室内の状況のみて人数制限をさせていただくことがありますのでご了承ください。

状況により、開所や活動計画が変更になる場合があります。来所前に「ログさんち」のホームページ>新着情報にてご確認くださいませようお願いします。





ログさんち 子育て情報板



Let's study English!

ベンジャミン先生の「エンジョイ☆イングリッシュ」の中から簡単な英単語を紹介します。今回は「Vegetables（野菜）」です。おうちでぜひ日常的に使ってみてください。



キャロット
carrot
(にんじん)



レタス
lettuce
(レタス)



オニオン
onion
(たまねぎ)



パンプキン
pumpkin
(かぼちゃ)



ブロッコリー
broccoli
(ブロッコリー)



Theme of this month
《 Vegetables 》

マッシュルーム
mushroom
(きのこ)



キュウカンバー
cucumber
(きゅうり)



ポテト
potato
(じゃがいも)



ログさんちでは、毎月「エンジョイ☆イングリッシュ」を開催しています。簡単な単語を使った手遊びや童謡などを通して、楽しく英語にふれあうことができます。乳幼児期から参加してみませんか？

こどものケガ・急病について

受診するときは以下のことに気をつけるとスムーズです。

連れて行く前に

●連れて行く方▶ お子さんの様子について、一番よく知っている人が連れて行ってください。

●持って行くべきもの

□母子健康手帳

□熱がある場合、メモか熱の推移につてのグラフ（体温表）

□ほかの病院でもらった薬の名前が書かれた紙

（「おくすり手帳」など）があれば持って行ってください。

□便の様子がおかしいときは、便を持って行ってください。

おむつについたままで結構です。

外来についたら

①食べ物（特にアメ、ガムなど）を絶対に与えないでください。

先生が口の中がよく見えないばかりか、気管に入って窒息する危険があります。



2. 上手な受診のしかた

②以下の場合、受付にお伝えください。

できれば受診の前に電話しましょう。



症状が重い

- ・何度も吐く
- ・ぐったりしている
- ・顔色がとても悪い

先に診察することがあります

発疹がある場合

別室で診察することがあります。（感染症の場合があります。）

診察の時は

・できるだけ時間の流れにそって、落ち着いて、症状（いつから、どうなったか）を伝えましょう。

・特に聞きたいことがあるときは、要点を書いて先生に渡すのも一つの方法です。受付から渡してもらってもいいかも。

・お気に入りのおもちゃなどは、持ち込んでも結構です。（先生が診察しやすくなる場合があります。）

出典：こどものケガ・急病について 上手なお医者さんのかかりかた
（熊本県・熊本県医師会・熊本県小児科医会 編著）



ギンちゃん・ヨッシーの
菊池川ギョギョトーク
第5回
◆ハゼクチ◆



ハゼクチは、スズキ目ハゼ科に属し、日本では有明海と八代海の北部に生息する貴重な魚だよ！全長は最大で 60cm にもなり、泥底に巣穴をほって住んでいて、穴をほるためにあごの筋肉が発達しています。おなかには、ハゼ特有の吸盤状の腹ビレがあり、日本にいるハゼの中でも一番大きいんだよ。

自然くらぶ

春先にはお天気の良い日に農園へ行き、ホウレンソウの収穫をしました。ときどき間引きしたので、最後に残ったものは大きくなり、葉がピン！と立ってとても立派になりました。ホウレンソウは離乳食・幼児食にも使いやすいため、「さっそく料理して食べさせます！」とお母さん方が張り切っていました。みんなで植えたタマネギが大きくなったので、次の自然くらぶで収穫をしたいと思っています。ソラマメもそろそろ収穫できそうです。



自然くらぶに参加された方の感想

- ・子どもが自由奔放に遊べてとても楽しそうで、こんな環境って大切だなと思いました。貴重な体験をありがとうございました。
- ・落ち葉遊びなど自然の中で遊ぶ体験をさせてあげることができてうれしかったです。大人もリフレッシュできました。
- ・いつもは乗らないブランコに乗ったり、お友達と落ち葉をかけあって笑ったり、とても楽しそうでした。私もとても癒されました。

フード・マイレージ

環境教育支援室長 林田 茂喜

パンや食料油などが値上がりし、家計への影響が避けられません。気候変動や戦火により、米国、ウクライナなどの小麦やトウモロコシの生産量が大幅に減少し、加えて原油高で輸入の際の輸送費が高騰しているなどのためです。そこでまた、「フード・マイレージ」が注目されています。

フード・マイレージは食料の輸送量に輸送距離を乗じた数値で表されます。農林水産省幹部の中田哲也氏の著書によると、日本の輸入食料は約 5375 万 t（2016 年）で、平均輸送距離は 1 万 5650 km。フード・マイレージは累計 8413 億 1700 万 t・km。国別比較では米国、韓国は日本の約 3 分の 1、英国、ドイツは日本の 2 割程度で、（中国のデータは不明ですが、人口を勘案すると）1 人当たりでも日本が突出しています。その理由は、家畜のえさとなる穀類や食用油の原料の輸入が非常に多いことと、その輸送距離が長いからです。

中田氏は阿蘇の赤牛を例に試算をしています。仮に赤牛を地元の飼料だけで飼育し、熊本市で販売するとした場合、加工費、トラック輸送費も含め牛肉 1 kg のフード・マ

イレージは 0.37 t・km で、CO₂ の排出量は 66g となる。一方、飼料の全量を米国のトウモロコシに依存した場合は 216 t・km（地元飼料の約 600 倍）、CO₂ 排出量は 2900g（44 倍）。

日本の大量、長距離の食料輸入は、生産地での水不足、輸送面での CO₂ 排出など環境に対し大きな負荷を与えています。そのため提唱されているのが”地産地消”です。身近な食材を加工・販売することで、環境に優しいばかりでなく、6 次産業の振興、地域活性化、自給率アップにもつながります。さらに生産コスト・環境負荷を抑えるため”旬産旬消”も期待されています。

中田氏は「何をどう食べるかという消費者一人ひとりの選択が、生産や流通を決め、世界の食料事情や地球環境にまでつながっていく」と述べています。



◆ 今月の一句 ◆
子供の日小さくなりし靴いくつ
(林 翔)



言葉は心の使い

(心に思っていることが自然に言葉になって表れる)

ありがとう



たまログURL QR コード

玉名市子育て応援サイト「たまログ」 <http://tama-log.org>

玉名市の子育て支援情報をスマホやパソコンで見ることができます。

各子育て支援センターの5月の活動予定も見ることができますので、どうぞ気軽にご利用ください。

玉名市 たまログ

検索